

株式・金融

ニューヨーク株式市況

ニューヨーク

五月十六日(土)

市況鈍化。取引は大部分玄人に限られていた。時々小反撫もあつたが、大勢は落潮を辿り、就中鐵道株の軟調、ユース・スチールの底抜けは著しく人気を動搖せしめた。然し乍ら二流株の多くは最近下満りの模様である。一方近き将来に經濟界の回復は殆ど期待出来ない。然し鐵道會社作業率の低落は喰止められた模様であり、又過去一週間、鐵道貨物輸送高も季節的乍ら増加して來た。尤も市場の氣配はなほ陰鬱で、目先きの形勢もハツキリしない。

目下市場の注意は金融界の形勢に集中されてゐる。コールマネーは最近一部分の安唱へであり、場外では一分で供給が多い。又一流銀行引受手形の割引率は更に八分ノーパーセント引下けられた。一方イングランド銀行の利下げについでウォール街では次の如き觀測が行はれてゐる。即ちニヨークロンドンの兩中央銀行は經濟界回復促進のため協定して低金利策をとるに至つたものらしい。

債券市場に於ては、一流物は金利安値となり、百ドルの大關門も危ふかに連れて引締つたが、外國債券はマチ。

スチール百ドルに迫る

ニューヨーク

五月十五日(金)

ニヨーク株式市場は連日軟調を呈してゐるが、特にスチール株の如きは大幅の續落を演じ、本日は百〇三ドル四分一云ふ一九二四年七月以來の安値となり、百ドルの大關門も危ふからんとしてゐる。

斯く株式が不勢なのはアメリカ經濟界好轉の徵候極めて微弱で、目先の形勢暗澹たる事に基因するものである。一方製鋼會社の作業率漸減の傾向は最近に至つて終熄したこゝ、鐵道貨物輸送高も季節的の増加を示してゐること又二流株が割合に睨りしてゐること等は注意すべき現象とされてはゐるが、然し前途悲觀の人氣は今の處可成り濃厚なるものゝ如くである。

スチール株は本日は前日より更に二ドル近く續落して百〇一ドル半となつた。これは一九二四年七月の九十九ドル八分七以來の安値である。

ニヨーク株式取引所に於けるスチール株は本日は前日より更に二ドル近く續落して百〇一ドル半となつた。これは一九二四年七月の九十九ドル八分七以來の安値である。

ロンドン株式市況

ロンドン

五月十四日(木)

ロンドン

五月十二日(火)

五月十一日(水)

五月三十日(水)

五月二十九日(水)

五月二十八日(水)

五月二十七日(水)

五月二十六日(水)

五月二十五日(水)

五月二十四日(木)

五月二十三日(水)

五月二十二日(水)

五月二十一日(水)

五月二十日(水)

五月十九日(水)

五月十八日(水)

五月十七日(水)

五月十六日(水)

五月十五日(木)

五月十四日(木)

五月十三日(水)

五月十二日(水)

五月十一日(水)

五月十日(木)

五月九日(水)

五月八日(水)

五月七日(水)

五月六日(水)

五月五日(水)

五月四日(水)

五月三日(水)

五月二日(水)

五月一日(水)

四月三十日(水)

四月二十九日(水)

四月二十八日(水)

四月二十七日(水)

四月二十六日(水)

四月二十五日(水)

四月二十四日(水)

四月二十三日(水)

四月二十二日(水)

四月二十一日(水)

四月二十日(水)

四月十九日(水)

四月十八日(水)

四月十七日(水)

四月十六日(水)

四月十五日(水)

四月十四日(水)

四月十三日(水)

四月十二日(水)

四月十一日(水)

四月十日(水)

四月九日(水)

四月八日(水)

四月七日(水)

四月六日(水)

四月五日(水)

四月四日(水)

四月三日(水)

四月二日(水)

四月一日(水)

三月三十日(水)

三月二十九日(水)

三月二十八日(水)

三月二十七日(水)

三月二十六日(水)

三月二十五日(水)

三月二十四日(水)

三月二十三日(水)

三月二十二日(水)

三月二十一日(水)

三月二十日(水)

三月十九日(水)

三月十八日(水)

三月十七日(水)

三月十六日(水)

三月十五日(水)

三月十四日(水)

三月十三日(水)

三月十二日(水)

三月十一日(水)

三月十日(水)

三月九日(水)

三月八日(水)

三月七日(水)

三月六日(水)

三月五日(水)

三月四日(水)

三月三日(水)

三月二日(水)

三月一日(水)

二月三十日(水)

二月二十九日(水)

二月二十八日(水)

二月二十七日(水)

二月二十六日(水)

二月二十五日(水)

二月二十四日(水)

二月二十三日(水)

二月二十二日(水)

二月二十一日(水)

二月二十日(水)

二月十九日(水)

二月十八日(水)

二月十七日(水)

二月十六日(水)

二月十五日(水)

二月十四日(水)

二月十三日(水)

二月十二日(水)

二月十一日(水)

二月十日(水)

二月九日(水)

二月八日(水)

二月七日(水)

二月六日(水)

二月五日(水)

二月四日(水)

二月三日(水)

二月二日(水)

二月一日(水)

一月三十日(水)

一月二十九日(水)

一月二十八日(水)

一月二十七日(水)

一月二十六日(水)

一月二十五日(水)

一月二十四日(水)

一月二十三日(水)

一月二十二日(水)

一月二十一日(水)

一月二十日(水)

一月十九日(水)

一月十八日(水)

一月十七日(水)

一月十六日(水)

一月十五日(水)

一月十四日(水)

一月十三日(水)

一月十二日(水)

一月十一日(水)

一月十日(水)

一月九日(水)

一月八日(水)

一月七日(水)

一月六日(水)

一月五日(水)

一月四日(水)

一月三日(水)

一月二日(水)

一月一日(水)

一月三十日(水)

一月二十九日(水)

一月二十八日(水)

一月二十七日(水)

一月二十六日(水)

一月二十五日(水)

一月二十四日(水)

一月二十三日(水)

一月二十二日(水)

一月二十一日(水)

一月二十日(水)

一月十九日(水)

一月十八日(水)

一月十七日(水)

一月十六日(水)

一月十五日(水)

一月十四日(水)

一月十三日(水)

一月十二日(水)

一月十一日(水)

一月十日(水)

一月九日(水)

一月八日(水)

一月七日(水)

一月六日(水)

一月五日(水)

一月四日(水)

一月三日(水)

一月二日(水)

一月一日(水)

一月三十日(水)

一月二十九日(水)

一月二十八日(水)

一月二十七日(水)

一月二十六日(水)

一月二十五日(水)

一月二十四日(水)

(4) 行發目十三月五年六和昭

金物相場

米國輸銅社會公相定場

場相替爲國外

ルーポガンシ

場相債社公

場相式株

五月		クーヨーユニ	
十一日(月)	十二日(火)	十三日(水)	十四日(木)
十五日(金)	十六日(土)	二〇日・二分	二一・三分
二二・八分	二三・角	二七・八分五	二九・八分五
二九・二分	三毛・二分	三毛・四分	三毛・四分
三毛・四分	四毛・二分	四毛・六分	四毛・六分
四毛・四分	五毛・二分	五毛・四分	五毛・四分
五毛・四分	六毛・二分	六毛・四分	六毛・四分
七毛・四分	七毛・六分三	七九・六三	七九・六三
七九・四分	八〇・六六	八三・三一	八三・三一
八一・九三	八四・六八	一九・六三	一九・六三
九一・九九	一四・六四	一九・八分三	一九・八分三
一四・九九	一四・九九	一八・二分	一八・二分
二〇・四分三	二〇・四分一	一八	一七・八分五
四〇・八分五	四〇・八分五	一〇	一〇

正銀行建值

ロンドン	ニューヨーク	上海
(一圓)	(百圓)	百圓
志 片	法	法
二・〇〇・分三	二・五五	五百
二・〇〇・八分三	二・五五	四百
二・〇〇・八分三	二・五五	三百
四九・八分三	二・五五	二百
四九・八分三	二・五五	一百
二・〇〇・八分三	二・五五	五十
二・〇〇・八分三	二・五五	三十
四九・八分三	二・五五	二十
四九・八分三	二・五五	十五
二・五五	一七七	十
一七七・四分一	一七七	八
一七七・四分一	一七七	七
一七七・四分一	一七七	六
一七七・四分一	一七七	五
一七七・四分一	一七七	四
一七七・四分一	一七七	三
一七七・四分一	一七七	二
一七七・四分一	一七七	一

ワヤジ

八分一 八分三 四分一 相場塊

利 金

四

ノドン海運市況

ロンドン 五月十二日(火)
市況は初め活潑であつたが、その後稍間
散。需要は主としてリヴァブレット方面に

對するものである。

サンクフヨウ＝イギリス
穀六千噸五月末又は
六月初積三志

雜穀五三〇噸六月積三志八
サンロレンゾ・イギリス、ボルドー、ハ
ブルグ

雜穀五四〇噸六月積三志
サンロレンゾ下流アントワープ、ハン
ルク

ボンベイ、カラチ、モルムーゴン、歐米一般貨物、六月前半積入、六月後半積入、大連、ロツテルダム、ハンブルグ

大豆 八〇〇噸 六月積 三志
サンドミンゴリイギリス、歐大陸
砂糖 五〇〇噸 五月末積 四志半

ダラ一汽船

アメリカ船舶院はダラ一汽船が日本
ワシントン 五月十四日(木)

大西洋沿岸運賃同盟 (Japan-Atlantic Coast Freight Conference) に参加し、輸出の運賃を改定する事を許可した。同運賃同盟に参加する事で、日本は世界の主要な貿易港である。

右協定はダラ一汽船が參加した外、
ルムゼン・ライン (Baltic-Wilhelmsburg
Line) である。

以前の協定と全然異なる。即ち日本（臺灣、大連を含む）からパナマ運河経由、アメリカ、メキシコ湾及び大西洋

洋岸諸港迄の運賃を協定し、會員の三分ノ二以上の大半數の賛成によつて定められたる一定の料率を維持することを規定してゐる。

ドイツ汽船 南米航路を プール

ハムブルグ
五月十一日(月)
今回北ドイツ・ロイド漢米ユニオ
はハンブルグ南米汽船會社(資本金四
千萬マルク、航路ドイツよりアルゼ
チン、ブラジル、就航船舶二十二隻、

○本誌定價、半ヶ年=廿六週分=郵稅共金貳拾圓

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地

新聞聯合社大阪支社

電言本局二
貯金口座大阪六八〇〇四〇番

編輯發行兼印刷人

東川嘉一